



大詰めの交渉で回答前進、ストは回避

回答額平均：3、442円 妥結額平均：3、831円

先週末、各地方とも4月15日に行動を構えながら大詰めの交渉をおこなった。その結果、回答が前進した分会も多く見られ、15日のストライキは回避された。回答額平均は昨年同水準にまで回復してきた。しかし、まだ回答の出していない分会も数分会が残されており、今後の交渉の行方が注目される。4月18日現在の回答状況は以下の通り。

闘争分会の回答状況：327分会中245分会（75%）に有額回答が示され、回答額平均は3、442円、率で1.26%、昨年同時期と比べると145円の減だが、妥結額平均は3、831円で昨年の妥結額実績3、488円を343円上回っている。

職種別の回答状況：港湾の回答額平均は3、823円（昨年同時期の回答額3、946円を123円下回っている）、トラックの回答額平均は2、281円（昨年同時期の回答額2、491円を210円下回っている）、一般の回答額平均は2、575円（昨年同時期の回答額2、730円を155円下回っている）。

速報分会回答状況

144分会中124分会（86%）に有額回答が示され、回答額平均は3、713円、率で1.24%、妥結額平均は4、009円となっている。参考までに、昨年の最終の回答額平均は3、722円、妥結額平均は3、743円であった。

港湾関係の回答状況

日港労連 4月 6日妥結（個別労使がすでに交渉終了したことを確認、金額明示なし）
 全倉運 4月 4日現在 4、497円（前年実績比-534円）
 大港労組 4月 7日妥結 基準内3、500円+α
 全日通 3月16日妥結 5、200円

2017：春闘

<地方別一覧>

2017/04/18 現在

地方名	速報分会数	回答分会数	妥結分会数	回答額平均	妥結額平均	率
北海道	7	7	7	5,048	5,048	1.63%
東北	11	11	10	4,739	4,806	1.51%
日本海	8	8	8	4,132	4,132	1.47%
関東	13	13	0	3,457	-	1.04%
東海	14	1	0	4,502	-	1.36%
関西	40	35	7	2,699	2,180	0.88%
四国	13	11	6	1,107	1,809	0.40%
九州	28	28	26	1,142	1,085	0.39%
沖縄	10	10	7	5,043	5,182	1.90%
全国	144	124	71	3,713	4,009	1.24%